

2019年10月21日

相模原市

# 令和元年度相模原市IR資料



潤水都市 さがみはら



トピックス	3
1. 相模原市のプロフィール	8
2. 財政状況について	12
3. 「潤水都市さがみはら」の 発展の可能性について	22
4. 堅実な財政運営の堅持に向けて	24
5. 市債運営について	28
お問い合わせ先	



## トピックス-1

# 平成31年4月22日新市長就任



皆様、こんにちは。

相模原市は戦後生まれの市でありながら、目覚ましい発展を遂げた他に例を見ない都市であります。平成15年に中核市へ移行し、平成18年、19年の4町との合併により清流を育む広大な森林などの恵まれた自然環境を有する都市となりました。平成22年には指定都市となり、県から多くの事務・権限が移譲されたことにより、福祉、教育など市民の皆さまの生活に密着する様々な分野においてサービスの向上が図られ、近年では社会生活に困難を有する子どもや若者に対する支援のほか、子育てに関する施策の充実が図られてきております。また、相模総合補給廠の一部返還や圏央道相模原愛川インターチェンジ、相模原インターチェンジの開通、さらに今後は、リニア中央新幹線の駅が設置されるとともに、2020年東京オリンピック競技大会における自転車ロードレース競技が本市内で開催されるなど、将来の可能性に満ちあふれています。

これらは、市民の皆さま、市内の団体及び企業、市議会をはじめとする皆さまのたゆまぬ努力の賜物であり、これまで市の発展に尽くされた方々に心から敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。今後は、これまでの取組を踏まえつつ、本市の大きなポテンシャルを生かし、市民満足度の向上につながる市政運営に努めてまいります。

私は、「市民に開かれた市政」ということが基本であると考えており、この考えは決して変わることはありません。市民の皆さまとの「対話」を大切にしながら、真摯に、誠心誠意、取り組んでまいります。

市民の皆さま一人ひとりの幸せのため、そして市民の皆さまが誇れる相模原市をつくるため、全身全霊を傾け、この職責を全うしてまいります。市政の推進に当たりましては、少子高齢化の一層の進行や、それに伴う厳しい財政運営など、幾多の困難に直面することもあるかと思いますが、市民の皆さま、団体、企業、市議会をはじめとする皆さまと手を携えながら、英知を結集し、困難に正面から取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 略歴

- ◆ 平成15年 神奈川県議会議員
- ◆ 平成19年 神奈川県議会議員（2期）
- ◆ 平成21年 衆議院議員
- ◆ 平成26年 衆議院議員（2期）
- ◆ 平成29年 衆議院議員（3期）
- ◆ 平成31年4月22日より相模原市長に就任

相模原市長 **本村賢太郎**



## トピックス-2

# 持続可能な開発目標 (SDGs) 先進度調査で相模原市が全国6位に！

持続可能な開発目標 (SDGs) に沿った取組状況について、日本経済新聞社産業地域研究所による、全国815市区 (回答は658市区) を対象にした「SDGs (持続可能な開発目標) 先進度調査」が行われ、調査結果を点数化したランキングにおいて、相模原市が全国総合6位 (首都圏で1位) の評価を得ました。

調査結果については「日経グローバル355号」で発表されています。

### 高い評価を得た本市の主な取組

#### 【社会】子育て支援や教育、防災対策など

- ◆ 貧困対策など子ども子育て支援事業
- ◆ いじめ防止対策
- ◆ 保育所の徒歩圏カバー率 など

#### 【環境】エネルギー、環境政策など

- ◆ ごみのリサイクル率
- ◆ 再生エネルギーの助成制度
- ◆ 大気、水質等の環境施策の測定・公表

#### 【経済】商・工・農業の状況、健全財政など

- ◆ 1人当たりの課税所得
- ◆ 1人当たりの製造品出荷額
- ◆ 実質公債費比率

### 持続可能な開発目標 (SDGs) とは

「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals [エス・ディー・ジーズ]) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール (目標) と169のターゲット (取組・手段) から構成され、地球上の誰一人として取り残さない (no one will be left behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国も含めた全ての主体が取り組む普遍的なものであり、我が国においても積極的な取組が進められています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

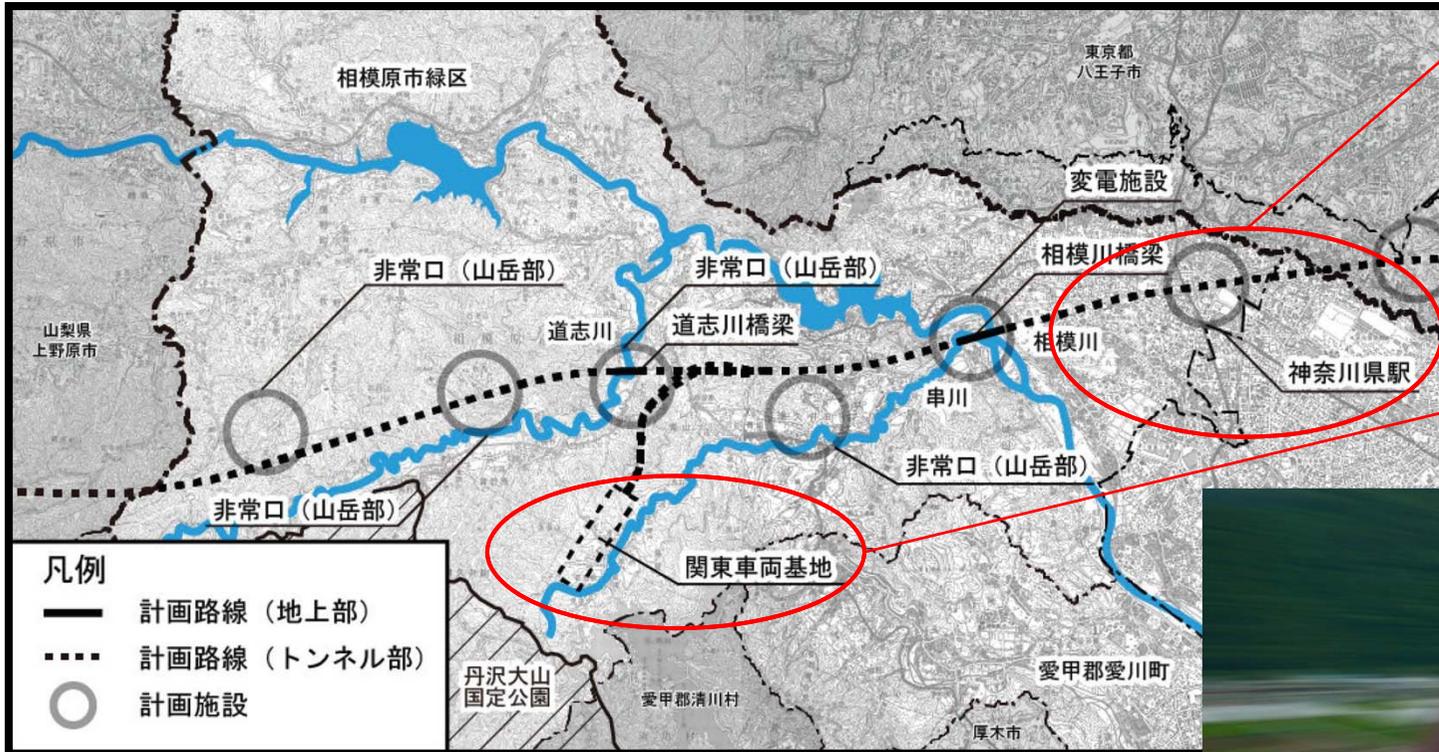
世界を変えるための17の目標



# トピックス-3

リニア中央新幹線の駅が橋本駅付近に建設予定

## 首都圏南西部の新しい玄関口へ！！



・リニア中央新幹線駅が  
本市「橋本駅付近」に  
建設予定

令和9年開業予定  
(品川—名古屋)  
・車両基地も緑区鳥屋に  
建設予定

(東海旅客鉄道株式会社作成「中央新幹線(東京都・名古屋市間)環境影響評価書【神奈川県】」に一部加筆)

### ■期待される効果

- ・業務、商業、文化などの多様な都市機能の充実
- ・交流人口の拡大
- ・税収の増加
- ・シティセールス効果 など



写真提供: 東海旅客鉄道株式会社



# トピックス-4

## 2020年東京オリンピック

# 相模原に 自転車ロードレースが やってくる!



2020年東京オリンピック競技大会の自転車ロードレースのコースが市内を通ることが決定しました。なじみのある市内の風景がオリンピックの夢の舞台に。歴史的な瞬間をこの目に焼き付けよう！  
問 オリンピック・パラリンピック推進課 ☎042-851-3248



提供: KATAYAMA PLANNING

2020年 **7/25** (土) **11:00~18:15** 男子  
**7/26** (日) **13:00~17:35** 女子

**1 橋本駅周辺**  
リニア中央新幹線の駅が設置される予定の橋本駅周辺の街並みを、各国のオリンピックが駆け抜けます。



**3 青野原大橋周辺**  
緑の山々に囲まれた直線的な道で、選手たちを一望できるスポットです。見晴らしも抜群！



**2 小倉橋周辺**  
大きなアーチと周囲の自然が織り成す風景が美しい景勝地は、市街地から山間部へ入るポイントとなります。



**市内コース解説**  
約30km  
**移り行く景色、白熱するレース**  
市街地から山間部へ景色が切り替わっていくところが特徴。選手たちは、景色の変化を体感しながら、メダル獲得に向けてレースの熱を加速させていきます。

**2020年東京オリンピック 自転車ロードレース コース**  
起伏が激しく、全体的に難易度の高いコース



スタート 武蔵野の森公園  
ゴール 富士スピードウェイ

コース総距離  
男子 約244km  
女子 約147km

## トピックス-5

### 財政状況

## 財政健全化指標の状況

- 1 実質公債費比率は 20指定都市で2位
- 2 将来負担比率は 20指定都市で5位
- 3 財政力指数は 20指定都市で8位
- 4 全債務の歳入に対する割合※は 20指定都市で1位

(平成30年度決算)

相模原市は、財政健全化指標の定着等により、格付け取得(STANDARD&POOR'S社)を平成25年2月からとりやめています。

※全債務の歳入に対する割合:(全会計市債残高+債務負担行為支出予定額)を歳入合計で除した割合(P19参照)

# 1. 相模原市のプロフィール

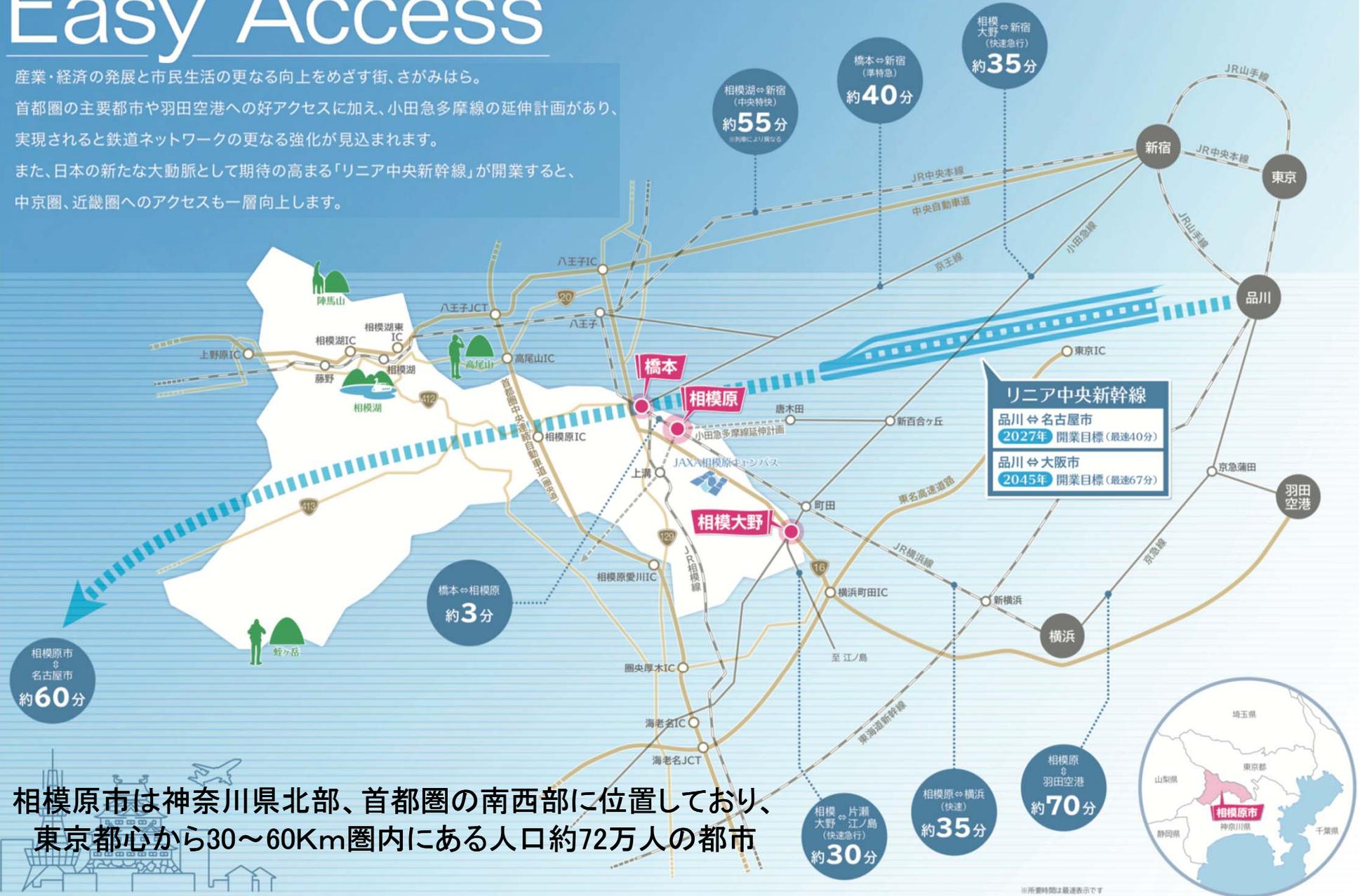


潤水都市 さがみはら

# 相模原市の概要-1

## Easy Access

産業・経済の発展と市民生活の更なる向上をめざす街、さがみはら。  
 首都圏の主要都市や羽田空港への好アクセスに加え、小田急多摩線の延伸計画があり、実現されると鉄道ネットワークの更なる強化が見込まれます。  
 また、日本の新たな大動脈として期待の高まる「リニア中央新幹線」が開業すると、中京圏、近畿圏へのアクセスも一層向上します。



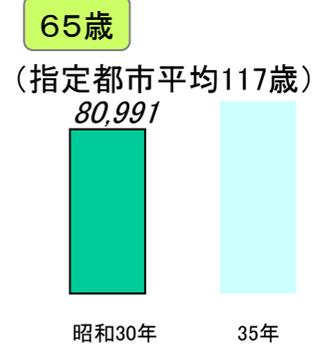
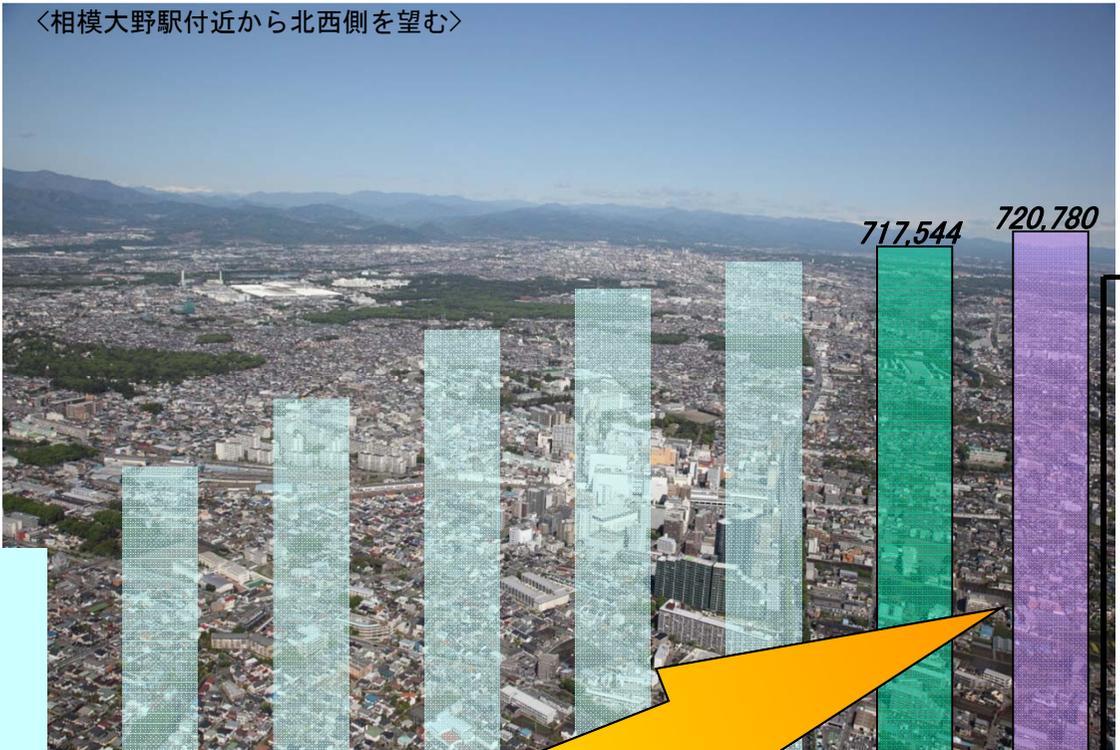
相模原市は神奈川県北部、首都圏の南西部に位置しており、東京都心から30~60Km圏内にある人口約72万人の都市

※所要時間は最速表示です

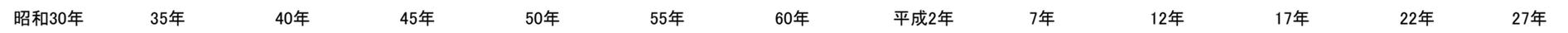
# 相模原市の概要-2

## 市の沿革

- 昭和29年 市制施行
- 昭和30年 工場誘致条例制定
- 昭和33年 市街地開発区域第1号指定
- 《内陸工業都市として発展》
- 昭和40年代 年間2万人以上の人口増加を経験
- ベッドタウン化の進行
- 《全国でもまれにみる人口急増都市》
- 平成11年 業務核都市指定
- 平成15年 《中核市へ移行》
- 平成18年 津久井町、相模湖町と合併
- 平成19年 城山町、藤野町と合併
- 平成22年 《指定都市へ移行》
- (全国で19番目、戦後誕生した市としては初)
- 平成26年 市制施行60周年



相模原市の人口推移



# 相模原市の概要-3



潤水都市 さがみはら

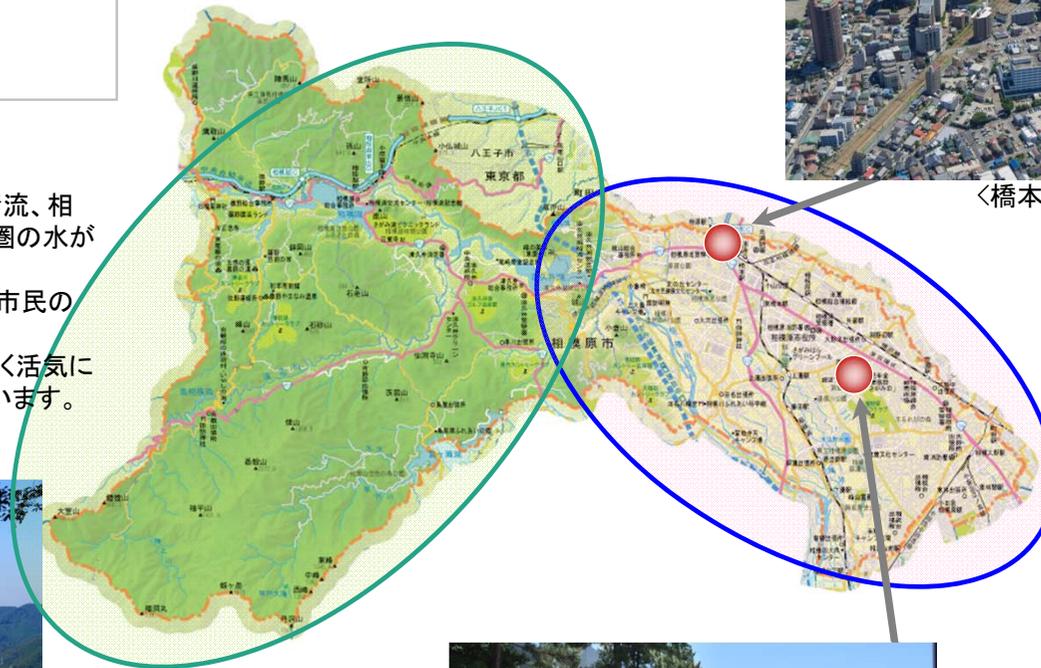
○「潤水都市 さがみはら」  
に込められた思い

- ・相模川の豊かな流れや道志川の清流、相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖など首都圏の水がめを有しています。
- ・清らかな水・豊かな自然に恵まれ、市民の心も潤いに満ちています。
- ・戦後生まれ初の政令指定都市で若く活気にあふれ、「純粹」という言葉にかけています。



〈相模湖周辺〉

西部の津久井地域は、丹沢の山々と湖が、水源地の豊かな自然環境を形成



〈橋本駅周辺〉

東部の旧相模原市地域は、平坦な市街地において密度の高い土地利用が進む



〈JAXA 相模原キャンパス(宇宙科学研究本部)〉

美大・医大などの多様な大学やJAXA等、学術・研究機能が集積する都市

## 2. 財政状況について

# 小粒だけど堅実な財政運営





# 財政規模

## 小粒だけど堅実な財政運営

### 平成30年度普通会計決算収支状況

(百万円)

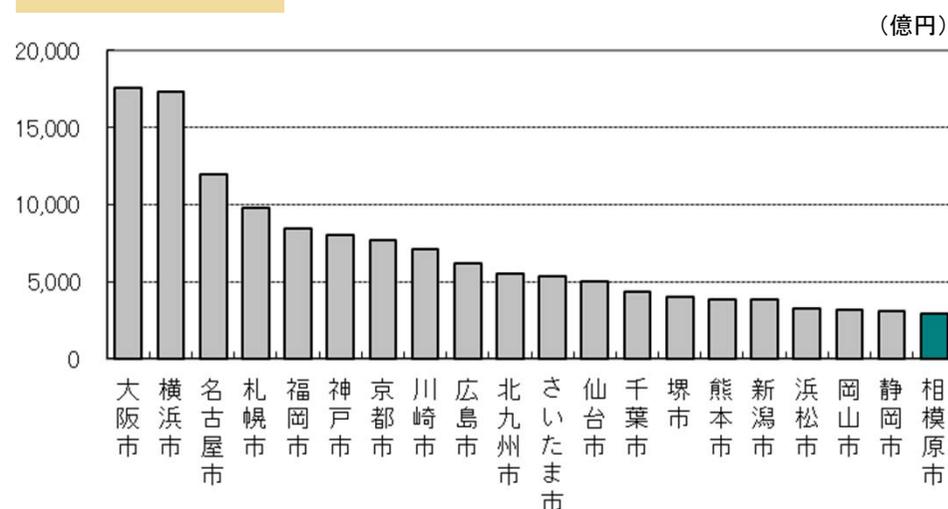
項目	金額	備考
歳入総額	297,262	財政規模は指定都市 20位／20都市 (指定都市の 歳入平均 696,533百万円)
歳出総額	288,040	
歳入歳出差引	9,222	
実質収支	8,164	実質収支比率 4.8%
市民一人あたりの歳出決算額 (千円)	413.8	指定都市 20位／20都市

- 財政規模は指定都市の中で最も小さな規模
- 市民一人あたりの決算額も最も少額

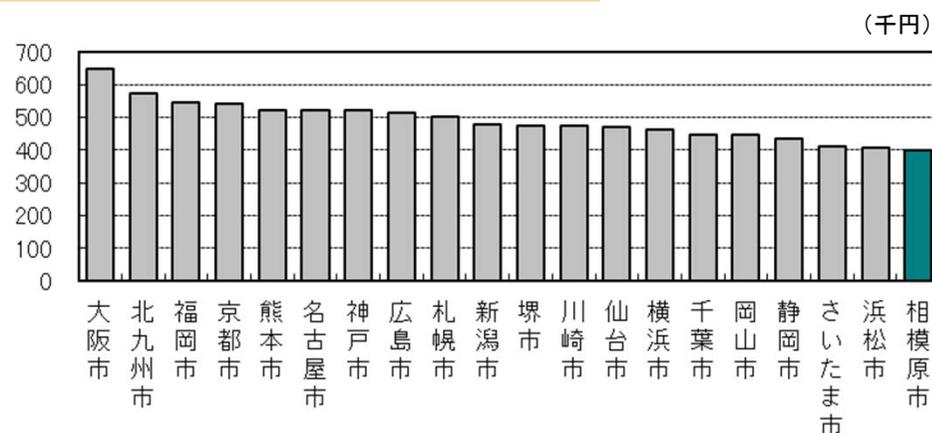
※「一人あたり」の指標の積算は、1月1日現在の住民基本台帳人口割

### 平成30年度普通会計決算規模

#### 歳出総額比較



#### 市民一人あたりの歳出決算額比較

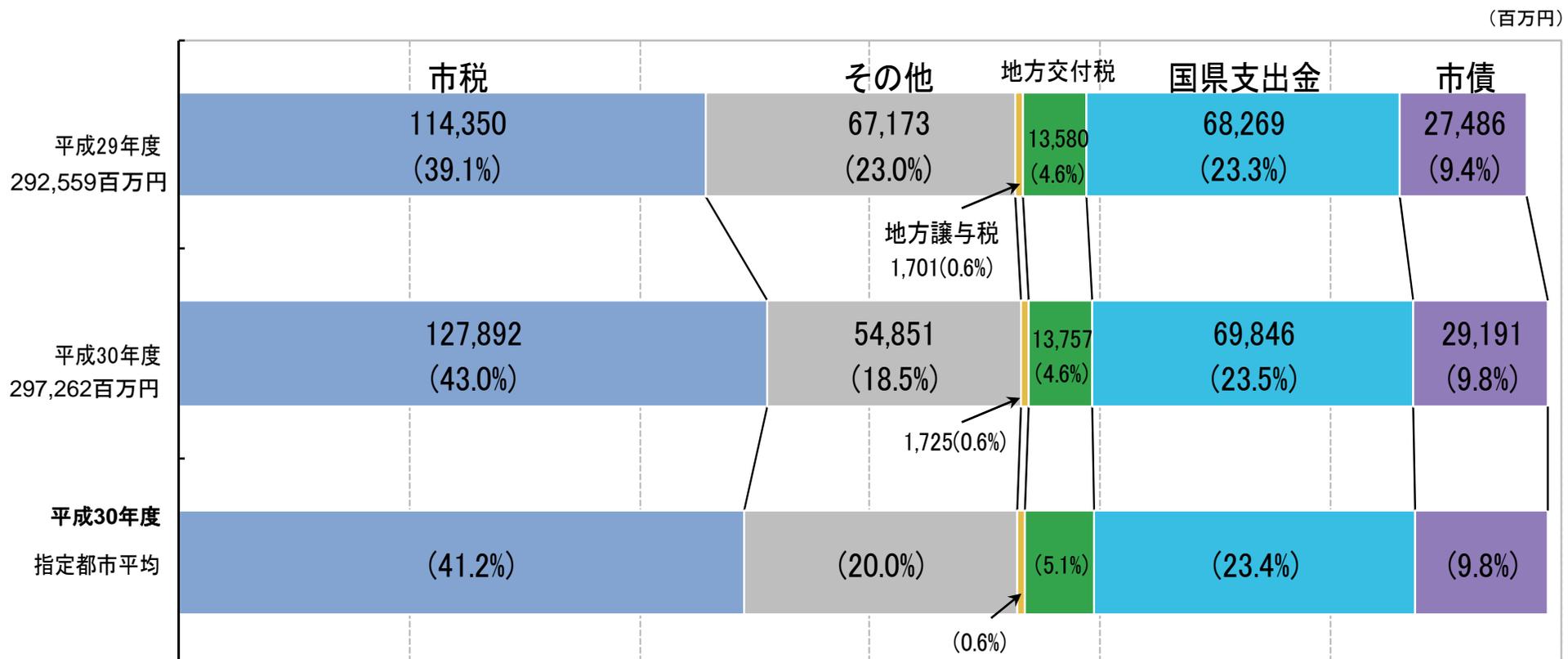




# 歳入について-1

## 歳入

- 歳入は約2,973億円で、前年度より1.6%増加
- 個人住民税や固定資産税の増収などにより市税収入は前年度比11.8%の増加
- 市税収入は市の歳入の約4割を占めており、平均と比べ高い割合となっている

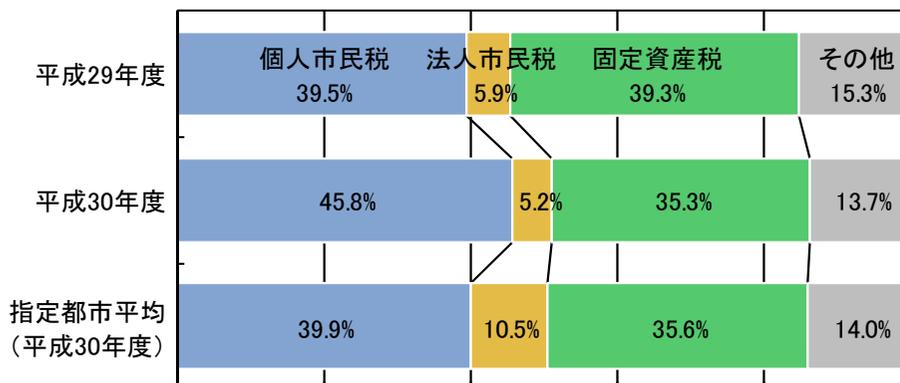


# 歳入について-2

## 市税の状況

- 個人市民税は県費教職員の給与負担等の権限委譲に伴い所得割額が増加したこと等により増収、固定資産税は新規法人の市内進出や法人の設備投資が促進されたことにより増収
- 市税総額は増収
- 他市に比べ、個人市民税の割合が大きく、法人市民税の割合が小さい

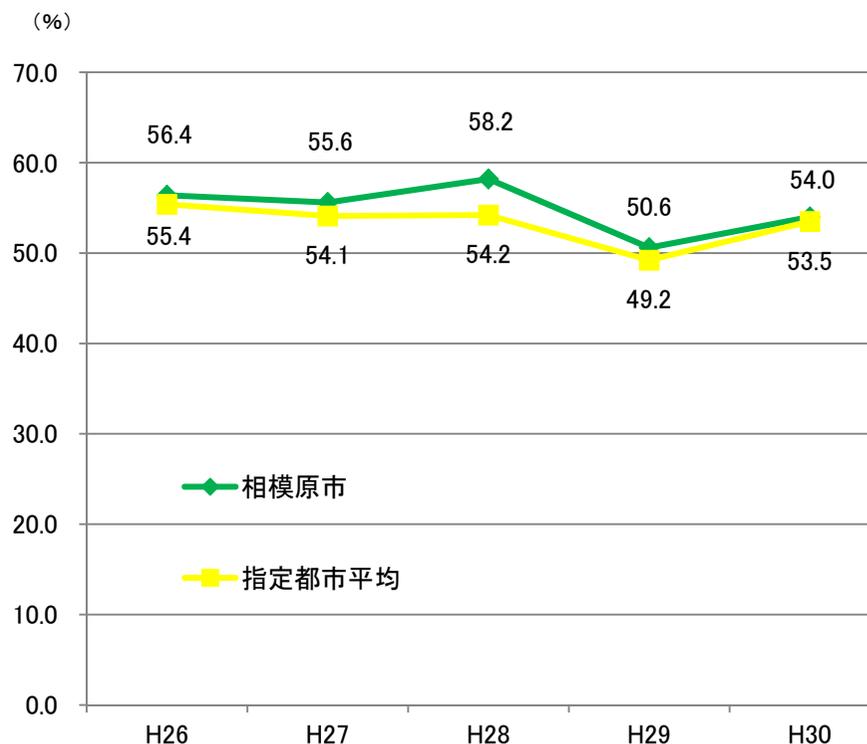
市税収入額 (百万円)	個人 市民税	法人 市民税	固定 資産税	その他	計
平成29年度	45,159	6,800	44,882	17,509	114,350
平成30年度	58,580	6,670	45,180	17,462	127,892



## 自主財源比率

- 5割以上を自主財源が占める
- 規模は小さくても十分な財源調達

相模原市	指定都市 平均	H29: 9位/20都市 H30: 9位/20都市
54.0%	53.5%	





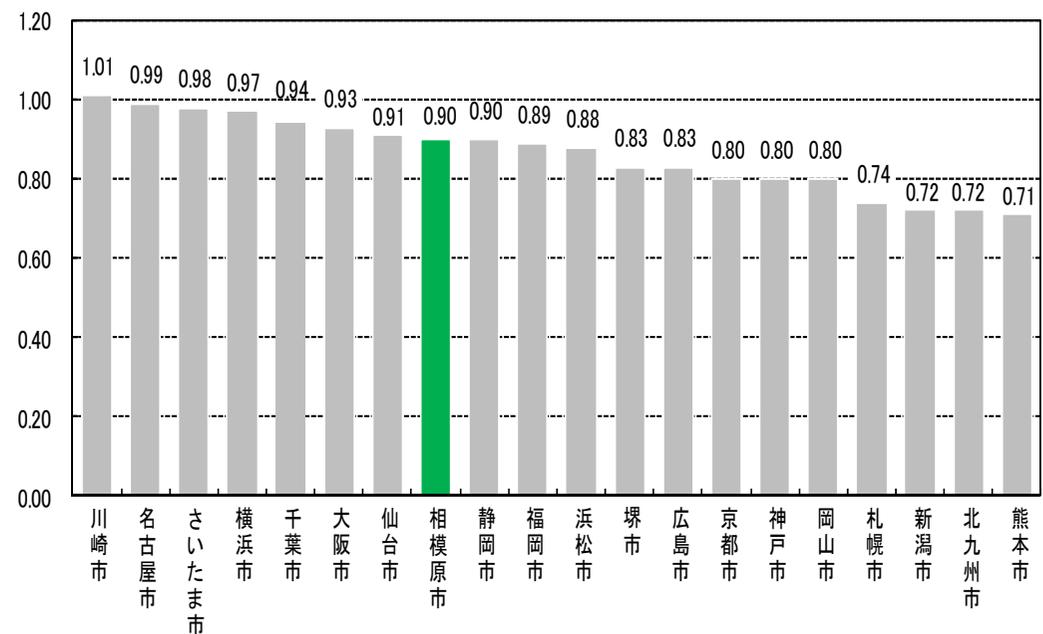
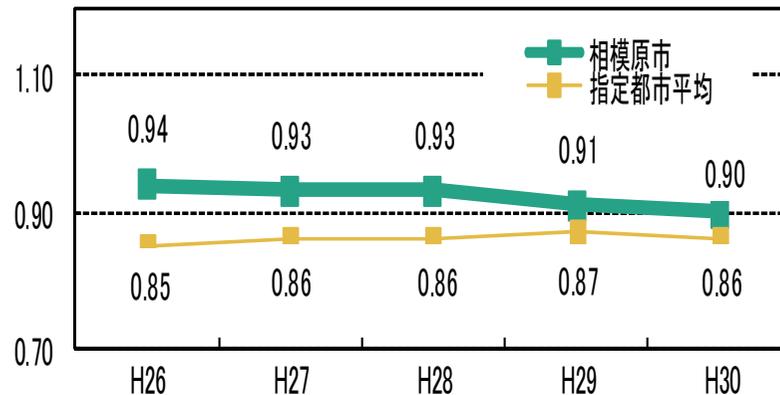
# 歳入について-3

## 財政力指数

- 平成30年度の財政力指数(H28~H30の3カ年平均)は「0.90」
- 川崎市、名古屋市、さいたま市、横浜市、千葉市、大阪市、仙台市について8位

## 財政力指数(3カ年平均)

相模原市	0.90	8位 / 20都市
指定都市平均	0.86	



- 市税等の自主財源の割合が高く、自立的で安定的な財政運営

# 歳出について-1

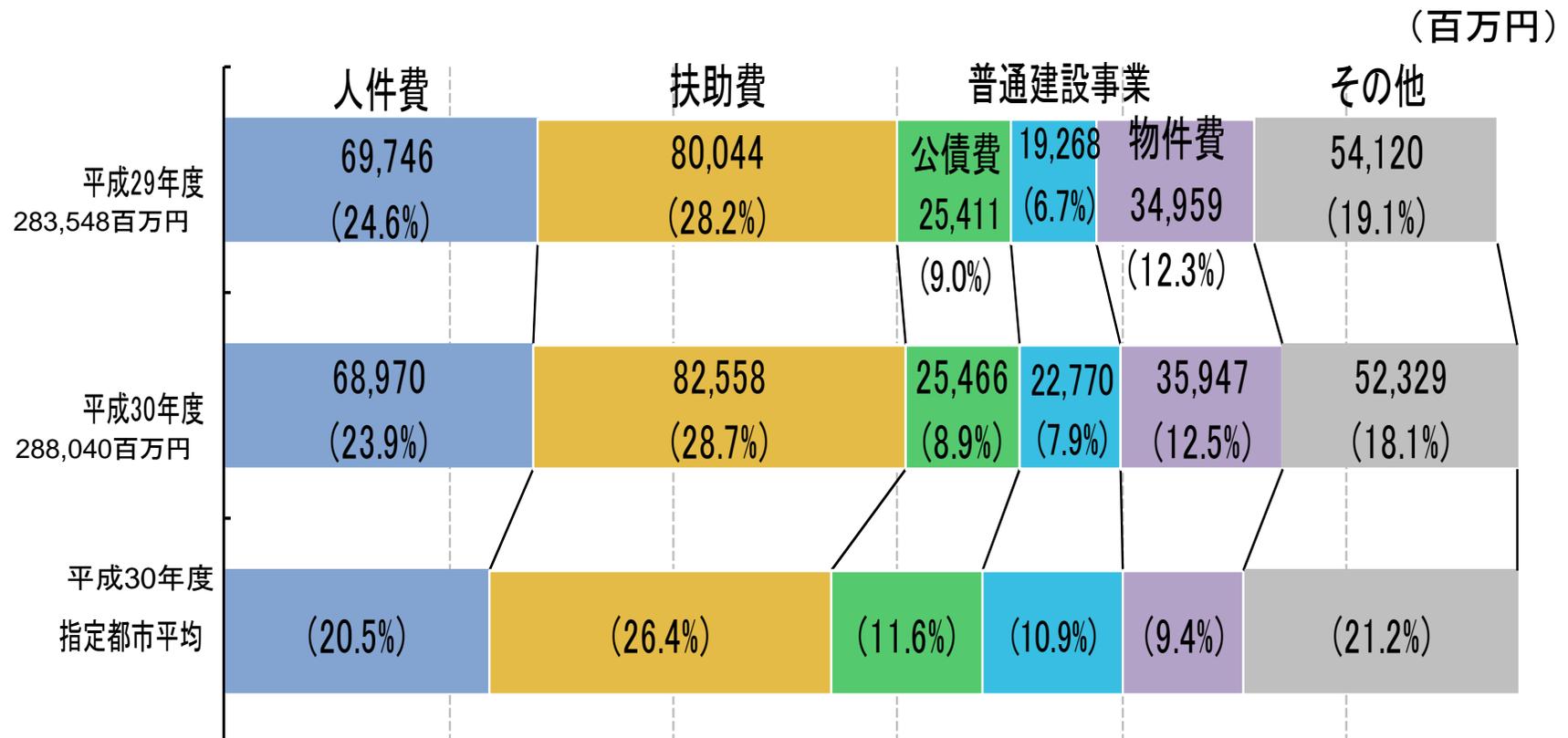
## 歳出

■ 歳出は約2,880億円で、前年度より1.6%増加

- 難病患者医療費給付事業の権限委譲や障害者福祉の充実などにより扶助費が増加
- 小・中学校の空調設備整備事業や清掃工場の設備改良工事などにより普通建設事業費が増加
- 他都市に比べ 人件費の割合は高いが、市民一人あたりの人件費は少ない  
公債費の割合は低く、市民一人あたりの公債費も少ない

市民一人あたりの人件費  
約96,009円(指定都市5位)  
指定都市平均約103,123円

市民一人あたりの公債費  
約35,450円(指定都市1位)  
指定都市平均約58,564円





# 歳出について-2

## 1 義務的経費の推移

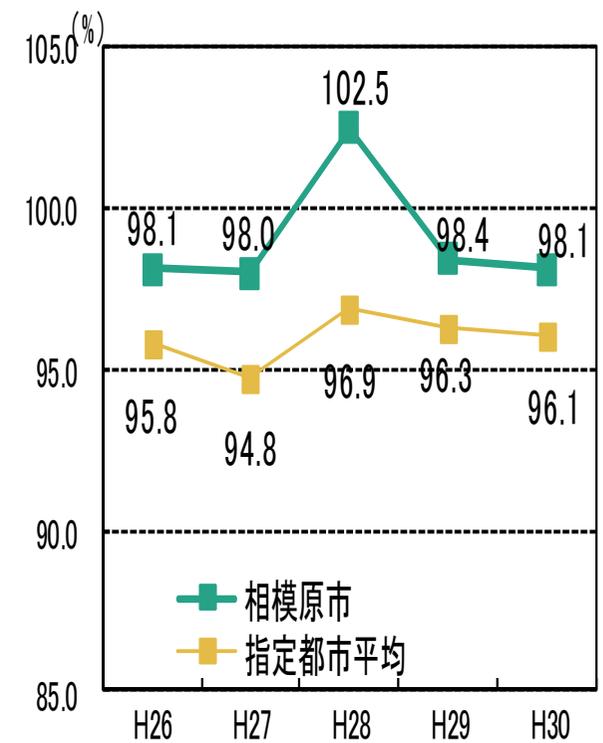
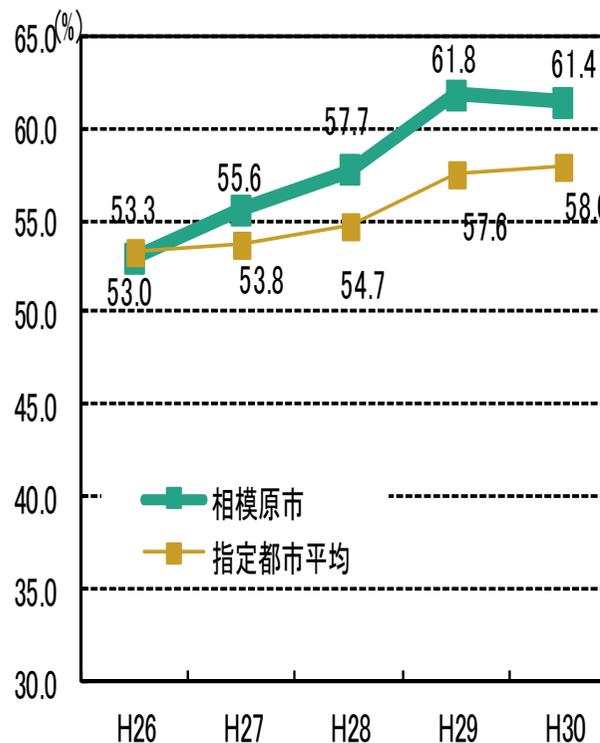
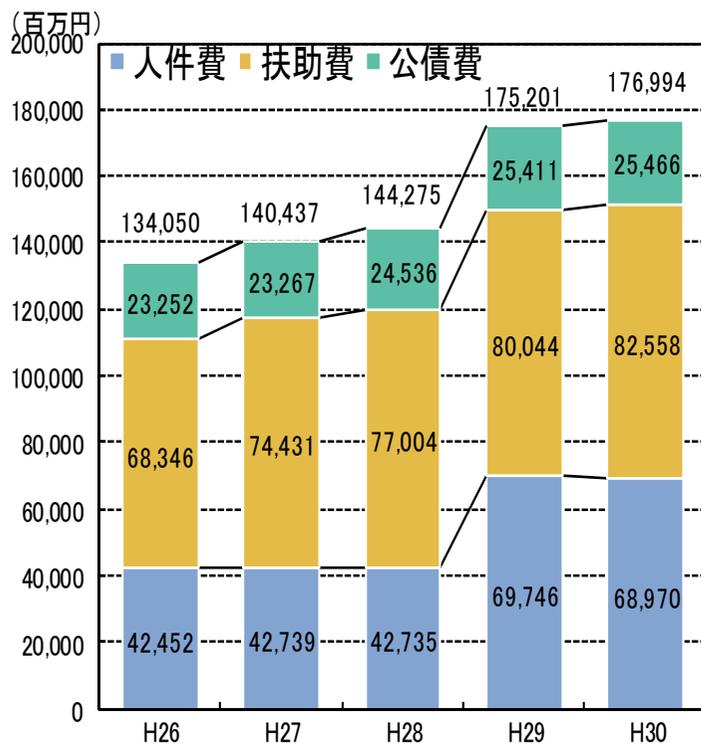
- 人件費 退職手当や時間外勤務手当等の減少により減
- 扶助費 難病患者医療費給付事業の権限委譲や障害者福祉事業の充実などにより増
- 公債費 横ばいから若干の増加

## 2 歳出に占める義務的経費の割合

- 扶助費は増加したが、人件費の減少により義務的経費の割合は減

## 3 経常収支比率

- 市税などの歳入増、行政改革の推進による歳出の削減によって数値が改善



# 市債残高と財政健全化指標について-1

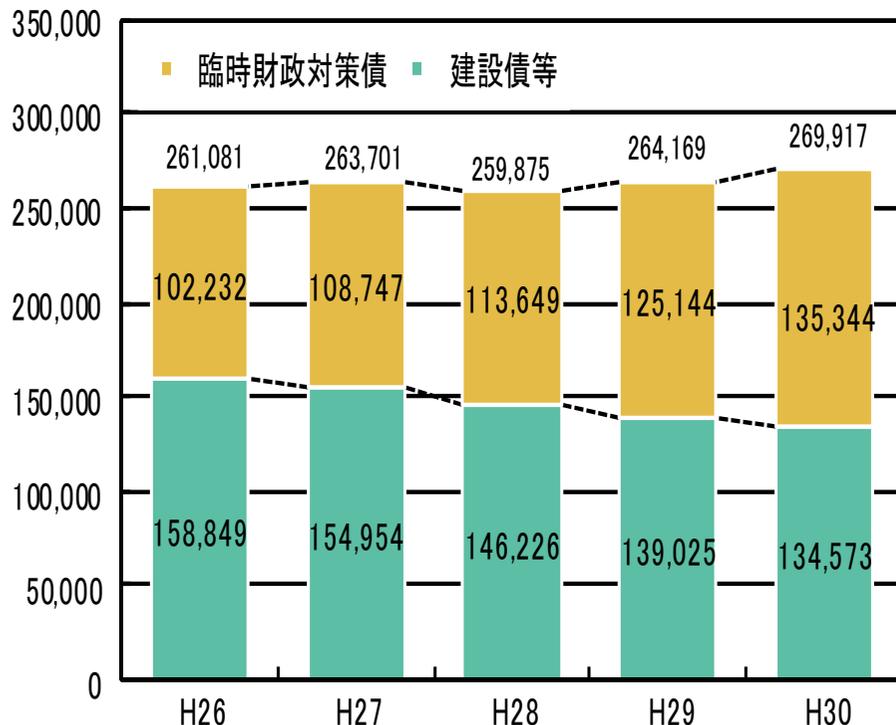
潤水都市 さがみはら

## 市債残高の状況

建設債等の残高は横ばいから若干の減少  
 臨時財政対策債の残高は年々増加  
 (残高の約50%を占める)

## 市債残高 (普通会計)

(百万円)



		29年度末	30年度末	指定都市平均	順位 (20市中)
市債残高 (億円)		264,169	269,917	899,914	2位
市民一人あたりの市債残高 (千円)		367.8	375.7	654.8	3位
歳入総額に対する市債残高の倍率		0.90	0.91	1.28	3位
健全化指標	実質赤字比率	—	—	—	—
	連結実質赤字比率	—	—	—	—
	実質公債費比率	2.9	2.7	7.9	2位
	将来負担比率	39.0	33.3	92.3	5位

## 全会計の市債残高と債務負担行為

(百万円)

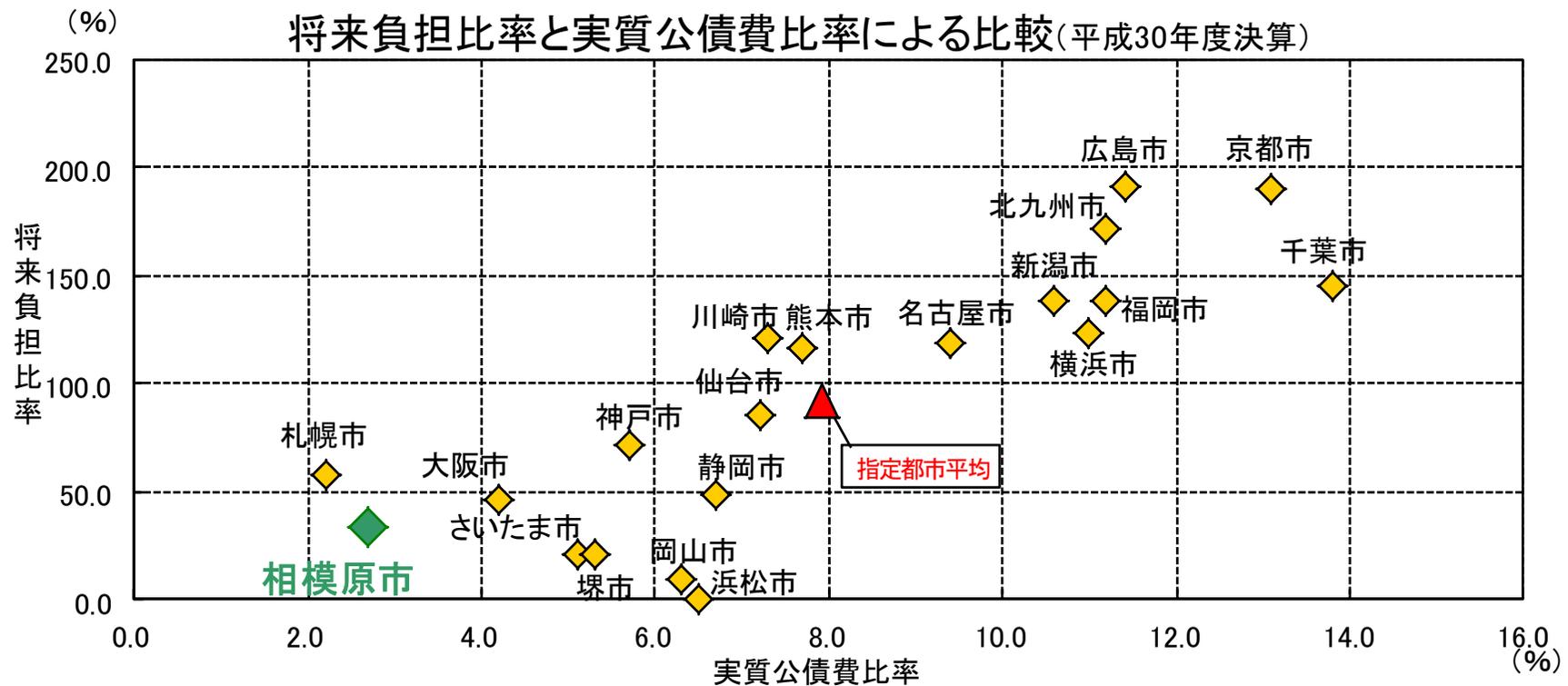
平成30年度末現在	相模原市	指定都市平均	指定都市中の相模原市の順位
(A) 全会計の市債残高	375,038	1,545,464	1位
(B) 債務負担行為 翌年度以降支払予定額	58,551	127,651	5位
(C) 計 (A)+(B)	433,589	1,673,115	1位
歳入総額に対する (C)の倍率	1.46	2.39	1位



## 市債残高と財政健全化指標について-2

### 健全化指標

- 実質公債費比率は前年度から0.2ポイントの減、将来負担比率は前年度から5.7ポイントの減
- いずれの指標も本市財政の健全性を示すものとなっている





### 3. 「潤水都市さがみはら」 の発展の可能性

これからの街、さがみはら



潤水都市 さがみはら

# 発展の可能性

## アクセス性の向上に向けた交通インフラの整備



平成26年10月に、工事実施計画が認可されたリニア中央新幹線。平成39年の品川・名古屋間の開業をめざし、JR東海が整備を進めています。



約214%の広大な相模総合補給廠。平成26年9月には、その一部、約17%が国に返還され、首都圏南西部の交通ネットワークの充実や、都心へのアクセス向上など利便性を高めるため、小田急多摩線の延伸に向けた取り組みも進めています。



市内に2カ所のインターチェンジ(IC)が設置され、市内区間の全線が開通した圏央道。首都圏の高速道路を連結する環状道路として主要都市へのアクセス向上が期待されます。



## 4. 堅実な財政運営の堅持に向けて



# 堅実な財政運営の堅持に向けて-1

## 1 独自に起債上限額をルール化

財政健全化法などで求められる公債費(償還額)や残高の規制だけにとどまらず、平成23年度以降、借入れ時の自主的な目標を設定し、自律的で持続可能な財政運営を目指す

### 起債上限額の目標設定状況と実績

目標額、実績額は、いずれも一般会計

年次	上限目標	実績(うち臨時財政対策債)	備考
H23~25(3か年)	1,000億円 (平均333億円/年)	993億円( 424億円)	達成
H26~28(3か年)	950億円 (平均317億円/年)	691億円( 373億円)	達成
H29~31(R1)((3か年)	300億円 (平均100億円/年)	—	目標額は臨時財政対策債を除く額

## 2 行財政改革の断行

さがみはら都市経営ビジョン 平成17年策定 ⇒具体的な行動計画としてアクションプランを策定  
 さがみはら都市経営指針 平成25年策定 ⇒具体的な行動計画として実行計画を策定  
 第2次さがみはら都市経営指針 平成29年策定 ⇒「新・相模原市総合計画後期実施計画」連携し、具体的な行動計画として実行計画を策定

アクションプラン	平成17~21年度	85項目を設定	効果額 約76億円
アクションプラン 改定版	平成22~24年度	達成済み項目を除く 72項目を設定	効果額 約17億円
実行計画	平成25~28年度	さがみはら都市経営指針 に基づき 46項目を設定	効果額 約21億円
第2次 実行計画	平成29~31年度 (令和元年度)	新たに策定された第2次都市経営指針に 基づき59項目を設定	

### 主な取組

- 民間活力導入の促進
- 積極的な歳入確保
- 債権回収の強化
- 受益者負担の適正化
- 市単独事業の扶助費等の見直し
- 職員定数の適正管理
- 公共施設マネジメントの推進

## 堅実な財政運営の堅持に向けて-2

### 3 財政情報のスピーディーかつ積極的な公表・公開

市民向け情報、投資家向け情報ともに、適時性を持った積極的な財政情報の公表・公開を推進

#### 相模原市の情報公開に関する特徴的な取り組み

- 財政パンフレット（予算事始）
- 相模原市財政の状況
- 他都市比較で見る相模原市財政の状況
- 市HPへのIR情報掲載
- 財務諸表関連情報は附表を含め全文を市HPに掲載

#### 相模原市のIR活動について

- 機関投資家等の個別訪問
- HP等での、適時／公平／継続的な情報公開

#### 相模原市財政の状況

平成30年度（2018年度）

#### 他都市比較で見る相模原市財政の状況

（平成29年度普通会計決算）



相模原市企画財政局  
財務部財務課  
令和元年5月



## 5. 市債運営について





# 市債運営について

- ・資金調達を公的資金から民間資金へシフトし、財政運営の自立性を高めます
- ・相模原市は、市場公募地方債を継続的に発行し、流動性の確保を図ります

資金計画の状況(一般会計分)

(百万円、%)

資金区分	平成21年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
公的資金	14,419 (60.9%)	3,437 (13.5%)	2,782 (9.7%)	1,974 (7.4%)
全国型市場公募地方債(10年債)	0 (0.0%)	10,000 (39.4%)	10,000 (34.8%)	10,000 (37.3%)
住民参加型市場公募地方債(5年債)	1,000 (4.2%)	0 (0.0%)	※ 0 (0.0%)	※ 0 (0.0%)
銀行等引受債ほか	8,261 (34.9%)	11,980 (47.1%)	15,790 (55.0%)	14,807 (55.3%)

## 令和元年度第1回相模原市公募公債

愛称名	潤水都市さがみはら債(10年債)
発行時期	令和元年10月
発行規模	100億円

※相模原市公募公債は、令和2年度に初めて第1回発行分の償還期を迎えるに当たり、借換債の発行を予定しております。

※住民参加型市場公募地方債については、最近の低金利の市場環境では魅力ある商品性の確保が困難なため、平成28年度より当面の間、発行を休止しています。



## お問い合わせ先

---

相模原市企画財政局財務部財務課 市債担当

TEL 042-769-8216 FAX 042-751-0208

Mail [zaimu@city.sagamihara.kanagawa.jp](mailto:zaimu@city.sagamihara.kanagawa.jp)

HP <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>

〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15

